



vol.183 2009年1月号

編集・発行

社団法人
日本プロテニス協会
広報・企画推進委員会

〒108-0074
東京都港区高輪3-24-16 ISAビル3F
TEL:03(5791)1965
FAX:03(5791)1966
E-mail:kyokai@jpta.or.jp
URL:http://www.jpta.or.jp

JPTA

news

2008.12.9~22 オレンジボールツアー

CONTENTS

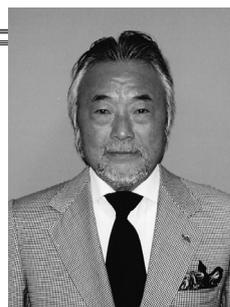
- ◆ 新年のご挨拶 / 臨時総会報告 1
- ◆ 2008年「テニスの日」活動報告 2~3
- ◆ 第4回ジュニア育成プログラム 実施報告 4~5
- ◆ 2008海外遠征(オレンジボール)報告 6
- ◆ NGT ジュニアスカウトキャラバン 地区大会結果 / 全国大会日程
小学生・中学生トーナメント 地区大会結果 7
- ◆ 第49回資格認定委員会報告 8~10
- ◆ 新入会員挨拶 11
- ◆ 資質向上セミナー関東報告 12
- ◆ 資質向上セミナー千葉報告 13
- ◆ 平成21年度年会費について / 退会・休会の手続きについて /
事務局だより 14
- ◆ 会員諸変更届 15
- ◆ 人材募集広告 / 公認企業・推薦企業・賛助企業一覧 16

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年はアメリカの金融危機から端を発した激動の1年でした。そしてそれは始まりであってその影響は今年や来年の方が顕著に現われると言われていました。100年に1度あるかないかと言われる不況の中でテニス界もまた、その真価が問われることになりました。特に昨年12月から向こう5年間で実施される公益法人改革による社団法人としての移行問題は、これからの協会の方向性を示すものになります。改めてプロテニス協会は何をなすべきか、我々はどう行動するべきか考えなければなりません。

今年は選挙の年でもあり、新しい執行部になりますがプロテニス協会としての役割は常に果たして行かなければならないと思います。プロテニス協会がテニス界に与える影響は決して小さくないのです。



理事長 渡辺 功

また、今年は足元を見直してさらに財政的にも安心できる運営を心がけていきたいと考えておりますが、同時に、こう言う時だからこそ我々はアイデアと行動力を持って臨むことが必要だと思っています。どんどん動いて下さい。どんどん言って下さい。協会は皆さんをサポートして行きたいと思っております。そして会員の皆様には今年も変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

臨時総会報告

- 平成20年度は2回の臨時総会がありました。
- 平成20年8月4日(水)は尾台正司監事の辞任に伴う、鈴木継一監事候補の承認について、渡辺理事長から経緯の説明、及び鈴木継一監事候補の紹介があり、出席者からの質疑応答後、可決承認されました。(会員総数1539名のうち807名(委任状出席を含む)の出席)
- 又、平成20年12月3日(水)はJPTAテニスアカデミー事業の移管について審議されました。渡辺理事長からの説明後、田村アカデミー委員長から移管についての詳細の説明があり、出席者からの質疑応答後、議案通り可決承認されました。(会員総数1551名のうち883名(委任状出席を含む)の出席)

2008年「テニスの日」 活動報告書

副理事長・テニスの日副実行委員長
田村 賢司



テニスの普及と振興を目的として制定されました「テニスの日」も11年目を迎えました。

プロテニス協会からも事務局をはじめ、多くの会員がこの日の為に準備をし、テニスの普及と発展の為に汗を流してくれました。そして主に「有明メインイベント」を担当して、9/21と23の両日の開催を盛り上げました。

【テニスの日シンボルマーク】



【公式チャーム2008】



【キャッチフレーズ】 テニス祭り

2007年に『10周年』を無事終了し、11年目にあたり、いま一度『テニスに携わる者たちが1年に1回はテニスに感謝をする日』という制定当時の初心に立ち返って活動を展開しました。『テニスの日』を1年に1回、その日が来るのを参加者も運営者も楽しみにできるように「テニスのお祭り」というコンセプトに集約し、「何やら『テニスの日』は楽しそうだ!」という雰囲気作りを目指しました。

【活動目的】

テニスの普及と発展を目的とし、テニス人口の増加ならびに新しいテニス愛好家の創出を目指して活動を行う。

【イベント種別】

◆2008年「テニスの日」イベント種別は、「個別イベント」「共同イベント」「有明メインイベント」の3種類とし、各イベントは以下の定義により分類をしました。

<p>個別イベント</p>	<p>個々の団体や施設がその実情に合わせて独自に企画・開催するイベントであり、テニスの日推進協議会(以下「協議会」という)からは告知物等の支援を行う。 開催期日は個々の実状に合わせる。</p>
<p>共同イベント</p>	<p>都道府県テニス協会を中心に、協議会構成団体の複数で連絡・協調体制を整え開催するイベントであり、協議会からは人的・物的・資金的な支援を行う。</p>
<p>有明メインイベント</p>	<p>「テニスの日」の周知徹底を目指した告知象徴的イベントとして、東京・有明テニスの森公園にて開催。</p>

< 開催実績 >

個別イベント

今年も全国406ヶ所のテニススクール、テニスクラブ、テニス団体が『テニスの日イベント』としてそれぞれ工夫を凝らしたイベントを開催し、参加者に楽しんで頂き、会員・スクール生・コーチなどの交流や親睦も図られました。テニスの日イベントも各地で定着してきています。「全国一斉ボレーボレー大会」も多くのスクールでレッスンに取り入れられ、参加ペアが増大しています。

開催箇所数 : 406ヶ所 (昨年:358ヶ所)

平均使用面数 : 3.8面(昨年:3.3面)/1事業所あたり

参加者数 : 227人/1事業所あたり

主なイベント :

めざせ!10万人ボレーボレー、コート開放・割引、スクール無料体験レッスン、テニスの日記念トーナメント、親睦テニス大会、初心者・初級者・ハンディキャップ・キッズ・ジュニア・親子・一般・シニアを対象としたテニスクリニック、テニスフェスティバル、ラケット試打会、ストリング張替えサービス、ターゲットテニス、スピードガンコンテスト、コーチに挑戦、他

共同イベント

今年も都道府県テニス協会を中心に、テニスの日構成団体の各支部が協力して開催。全国47都道府県すべてで開催されました。

また、全国5箇所に協議会からプロ選手・著名コーチを派遣し、指導にあたって頂きました。派遣先では、普段はなかなか接する機会のないプロの指導や実技に触れ、大変な盛り上がりとなったようです。

共同イベントでもITN査定デモンストレーションとめざせ!10万人ボレーボレー実施、クリーンアップ大作戦を奨励、ご協力頂きました。



【宮城県 特別共同イベント】

※「福井烈プロによるレッスンと 岩手・宮城内陸地震被災地区のテニス愛好児童・生徒を勇気づけ、テニスの楽しみを分かち合おう!!」をテーマに、栗原地区の児童も招いてイベントを開催。

開催都道府県：47都道府県

平均参加人数：230名(昨年は205人)/1会場あたり

特別共同イベントへの協議会派遣プロコーチ(敬称略)

- 9/14(日) 三重県(鈴鹿市) 村上 功
- 9/23(日) 宮城県(仙台市) 福井 烈
- 9/23(日) 鳥取県(鳥取市) 小野田 倫久
- 10/4(土) 岩手県(盛岡市) 佐藤 哲哉
- 10/13(土) 大分県(大分市) 平木 理化

主なイベント：

親子テニス、キッズテニス、ジュニアテニスクリニック、初心者対象レッスン、車いすテニス、アトラクション、有名選手コーチによるテニスクリニック、ターゲットテニス、テニスの日記念トーナメント、親善試合、コート無料開放、ITN査定デモンストレーション、めざせ!10万人ボレーボレー、他

・檜垣理事(有明イベント部会 副部長)

田村実行副委員長、安川部会長の補佐のみならず、当日はジュニアクリニックのお手伝いも頂きました。

・高澤克巳会員(企画広報部会長・有明イベントワンポイントレッスン担当責任者) 実行委員会・本会議の参加から、当日はコーチとしてだけでなく責任者としてワンポイントレッスンをコントロールして頂きました。

・武田 整会員(個別イベント部会 副部長)

主に関西地区の事業所や事業協会との連絡役を果たして頂きました。

・桑原 崇会員(有明イベントジュニアクリニック担当・責任者) コーチとしてだけでなく、企画から当日の進行まで大活躍でした。

・秋山真一会員(有明イベントジュニアクリニック担当) 当日のジュニアクリニックコーチとして大活躍でした。

・(事務局：山口事務局長・御領原・中城・薄井・酒井・岡崎)

有明メインイベント

テニスの日を象徴するイベントとして有明テニスの森公園にて 9/21と23の2日間に分けて開催。今年も多くのご来場があり、賑わいました。残念ながら、9/21は雨の為、午後のイベントが中止となってしまいましたが、「テニス祭り」に合わせ、『手作り縁日』を実施。子供達に大好評でした。また、両日とも、多くのプロ選手・著名選手がボランティアでイベントの盛り上げに協力して下さいました。様々なテニス団体が結集し、総力を挙げてのイベント運営となりました。

コートではジュニア・キッズテニスをはじめ、聴覚障害者テニス・一般初心者レッスン・中高年初心者レッスン・テニスメーカー会によるイベント・ITN査定デモンストレーション、ストリング張替えサービスなど盛りだくさんのイベントが行われ、家族連れやテニス愛好者で賑わいました。(ちなみに田村副理事長と事務局酒井ペアも達成!)

特に、プロテニス協会は「有明イベント」全体の企画・運営を主導、また、ジュニアクリニックコート・ワンポイントレッスンコート、縁日を担当しました。いずれも満杯の状態で、プロ選手が直接してくれる熱心な指導に、感激しておられました。

参加・来場者数：9/21 1,200名(午前のみ)
9/23 1,150名(昨年:3,000人)

使用面数：9/21[12面]、9/23[8面]

協力選手：

【9/21】

渡邊 康二、飯田 藍、中嶋 康博、藤井 道雄、倉光 哲、二本松一、佐藤 哲哉、山本 育史、兼城 悦子、吉川 敦文、石井 秀樹、溝口 美貴、安宅 美弥子、山岸 依子

【9/23】

飯田 藍、坂井 利郎、西尾 茂之、塩釜 泰弘、加藤 幸夫、佐藤 直子、柳 昌子、岡川 恵美子、吉田 友佳

(敬称略)

【テニスの日の為に協力いただいた主な会員】

・渡辺理事長(テニスの日推進協議会 副会長)
・田村副理事長(テニスの日実行副委員長)
・安川常務理事(テニスの日有明部会 部長)
安川常務理事は有明部会・部会長として有明イベントを盛り上げてくれました。特に当協会が担当しているジュニアクリニックや手作り縁日は子供達に大好評でした。

企画・広報活動

1.『めざせ!10万人ボレーボレー』

---「全国一斉ボレーボレー大会」

全国統一企画として奨励してきました「全国一斉ボレーボレー大会」もすっかり『テニスの日の名物企画』として定着。2008年も『10万人』参加をめざしました!

10分間続いたペアには協議会の認定証を贈呈、参加会場を募りました。特に多くのスクールで、9/23前後の1週間を利用し、レッスン中にスクール生がチャレンジするという形での実施も増え、全国での参加者数は11/30現在の報告実績で「57,947人」、10万人は及びませんでしたが、毎年確実に増加を続けています。

また、今年の「10分間達成」は全国で389ペアの報告がありました。

実施登録箇所数：273所(昨年:245ヶ所)

2008.11.30現在のアンケート結果(実数)

	延参加人数	10分間達成ペア
個別イベント	55,709人	340ペア
共同イベント	2,158人	36ペア
有明イベント	188人	13ペア
計	58,055人	389ペア

2.チャーム応募券プレゼント

テニスの日」チャームに応募券を添え、プレゼント・キャンペーンを実施。抽選で100名様にテニス用品をプレゼント。

ハガキ応募数 1,246通

3.「テニス祭り」はっぴのぼり

製作・販売・配布

全国のイベント風景の写真や、ボレーボレー達成者リストなどは、公式ホームページをご覧ください。

▼
<http://www.tennis.or.jp/tennisday>



ジュニア委員会

2008JPTAニュージェネレーションテニス 第4回 ジュニア育成プログラム 実施報告

ジュニア委員会 ヘッドコーチ
田村 伸也



実施日： 08年11月22日(土)～24日(月)
場所： つま恋テニスコート(砂入り人工芝)
参加者： 強化メンバー 7名(男3名・女4名)
育成メンバー 16名(男7名・女9名)
講師： 藤沼 敏則、田村 伸也、吉田 真幸、
荒井 英樹、坂尾 和之
講義： (株)コサナ代表取締役 鴨居 一文

練習内容

- ◎ “ダブルスでレベルアップしよう”
- ◎ ダブルスの話
ダブルスでレベルアップ
 - サーブカアップ
：甘いサーブは打ち込まれる(特にセカンドサーブのスピードとコントロール)
 - リターン力のアップ
：甘いリターンは前衛に打ち込まれる・スピードとコントロール
 - ネットプレーがうまくなる
：ポーチ・ボレー・スマッシュ・ネット際のラケットさばき
 - 力をあわせて戦う気持ちを養う:大げさに言う団体戦
：ティームプレー・サインプレー・カバーリング
1人ではないという気持ちは、シングルスときも応援してくれるパートナーがいるという気持ちと一緒に、大きな力になる
 - 敏捷性を養うことができる
：ボレーボレー戦とか、ストレートアタックへの対応
 - 予測と状況判断力が上がる
：すばやい状況判断や敵のラケット面や動きからの予測力を上げる
 - 組み立てる能力を養い、シングルスにも利用する

1. 技術のバリエーションを身につけ、 オールラウンドプレイヤーを目指す。

- *自分の得意なサーブを磨く:サーブの種類とコントロール、セカンドサーブの重要性
- ☆切れのいい積極的なセカンドサーブの必要性
：しっかり打たないとリターンでアタックされる・回りこまないセカンドサーブ
：生きのいい回転サーブを身に付ける
：スライスサーブ・スピンサーブの習得・1.5サーブ・80パーセントサーブ
サーブで相手の選手をコート外に追い出すためには、切れの良いスピンサーブ・スライスサーブを磨くことが重要。シングルスよりも角度がつくし、使える余地が大きい。
：フラットサーブをボディーに打ち込めることも重要。相手の選手のスイングを小さくさせることができる。
- *レシーブの技術とバリエーション
- ☆しっかり叩くレシーブが基本
：ストレートとクロスのコントロール・深く返球・角度をつけた返球アレーを狙う
コントロールが甘いと前衛に取られてしまいポイントを失う

- ☆ボレーヤーの足元に沈める技術
：スライスやチップショット・トップスピン
- ☆レシーブの心構え:ファーストサーブとセカンドサーブではポジションを変える
ファーストサーブはブロックし何とか返す・セカンドサーブは攻撃準備をする
打ち込み・ドロップショット・ロブ・ストレートアタックなど
- *ネットプレーの向上
- ☆コントロールが悪いと逆襲される
：決めるボレー、スマッシュ、サーブ&ボレー、ポーチング
- *ドロップショットやロブの技術向上
：ラケットさばきと面作りのトレーニング
適切なドロップショット・ロブのタイミングと狙い場所
- *クロスコートラリーからのバリエーション
- ☆いつ勝負をするか:回りこんでの打ち込み・アプローチショットのバリエーション
・ローボレー・ハーフボレー・ハーフバウンドの技術向上

2. チームワークによるムード作りを身につけ、 積極的なメンタルを養う。

- ☆お互いの励ましあい・リスクを背負っても失敗を恐れない姿勢・勝負時の見極め
- ☆失敗の対処
：失敗直後の行動と心構え・パートナーの失敗に対しての行動と心構え
次のポイントへの行動と心構え

3. 相手ショットの予測とそれに対する判断力を 身につける。

- ☆相手の観察とそれに伴う相手のショットの予測
いつ、何を見て、何を、観察するか・レシーブでは・ポーチではその他のネットプレーでは
*タイミングおよびペースの変化
相手のタイミングのはずし方
チェンジオブペースとは、その活用法

4. 自分の役割とポジショニングを理解し実践する。

- *ダブルスの戦術と基本的なポジショニング
- ☆ダブルスのポジショニングはシングルスにも役立つ
サーブとレシーブの基本的なポジションと戦術
レシーブチームの基本的なポジションと戦術

Iジュニア委員会

1日目

- 13:00 まで自由練習
- 13:00 **ウォーミングアップ**
ジョギング・変化走・ストレッチ
アジリティードリル+ダッシュ：2種類×4回
起き上がりダッシュ：4種類×1回
- 13:30 **ミニテニス**
○ボールの回転(トップスピン・スライス)、ストレート・クロス、フットワーク、ショートクロスの説明、さらにミニテニスのレベルアップを強調
全部スライスでピンポンゲーム
予測と状況判断：ラケット面・癖・体勢など
☆ボレーボレー：状況判断の話
- 14:00 **球出しドリル**
○ワイパー・フットワークとコントロール
○チャンスボールの打ち込み・リズム・高い打点と低い打点
考え方とフットワーク：チャンスボールはない・リズムをとって自分の一番打ちやすいフットワークと打点を探す
チャンスボールのフォアとバックの回り込み
：バックの回り込みがフォアよりも良い場合がある
○スマッシュ練習：野球のピッチャーのようにスマッシュ
・高いところどうとうとしない
：ステップインスマッシュ・ジャンプスマッシュ
- 16:00 **サーブとレシーブ練習**
：将来自分のセカンドサーブにする息のいいサーブを目指す・1.5サーブ・80パーセントサーブ
今回は1.5サーブを2本打つ練習で正確にコントロールする
：ダブルスのレシーブはクロスも逆クロスも無い
真っ直ぐサーバーに正対すれば真っ直ぐ打ち
初めはドライブのみ・続いてスライス・チョップとトップピンで足元を狙うのを混ぜる
- 16:50 **クールダウン**
- 18:00 食 事
- 20:00 **講義**：(株)コサナ代表取締役 鴨居 一文
体力をつけるためのサプリメント

2日目

- 9:00 まで自由練習
- 9:00 **ウォーミングアップ**
ジョギング・変化走・ストレッチ
ラインタッチダッシュ：コーチのラインタッチを覚えてダッシュ
- 9:15 **ミニテニス**：ストレート・クロス・ピンポン・ドロップショットラリー
ボレーボレー：ショート～ロングボレー・ロブ対ロブボレー
- 10:00 **ラリー練習**
ストローク対ストローク・ストローク対ボレースマッシュ：自分のポジションの確認
- 11:00 **サーブとレシーブ練習**
：1.5サーブ2本・2本のうち1本を入れる
サービスダッシュを経験する
：無理やりサービスダッシュ・いろいろな目にあってみる
前進するときのフットワークに注意・ジャンプは真上に上がるように自分の動きを止める
- 11:50 **クールダウン**
- 12:00 昼 食
- 13:30 **ウォーミングアップ**
：ストレッチ・ウォーミングアップラリー

- 14:00 **ダブルスの話**
心構え：パートナーの打ったショットは最高のショット
ポジション：自分の立っているポジションは相手から見るとどのように見えるか
ボーチの話：相手に分かるように動かないとボーチは成立しない・見えたのを利用したフェイントやダブルフェイントを試みる
ボーチドリル：各コート全員で動く
ボーチの出るタイミング
どんなときに敵はクロスに打ってくるのか
リターン・第一ボレー・アプローチショット・スライスの構え等
サインプレーの練習：目的と狙い・フォーメーション
ポイント練習：様々な場面での適切なポジションを学ぶ
- 16:50 **クールダウン**
- 18:00 食 事
- 20:00 **講義**：ダブルスの話：特に雁行陣
ゆるいサーブに対してストレートに低いロブでエースを狙え
クロスラリーで敵のボールが短くなったらアプローチせずしっかり攻撃せよ
：ストレートアタック・ドロップショット・センターアタック・ストレートロブ
自分が前衛で敵にアタックされボレーした後は、ボーチかロブを待て
：通常敵はアタックの後クロスかロブを打つことが多い
：ボレーがぼっこんとなったらまた打たれるのでストレートを守ることを後ろを見よ
：パートナーの打ったボールを確認してからポジションを決める
重なったら高いロブを打て
：低いと意味が無い

3日目

- 9:00 **ウォーミングアップ**
変化走・ストレッチ・シグナルムーブ(前後左右)
- 9:15 **ミニテニス各種・ボレーボレー各種・ウォームアップラリー**
ボレースマッシュ
- 9:30 育成と強化のミックスダブルス試合1人三試合
- 10:00 **サーブとレシーブ練習**1.5サーブ2本・2本のうち1本を入れる
- 11:50 **クールダウン**
- 12:00 昼食・解散

感想

今回は私の知っている限りの、世界のトップのダブルスを基本的ポジション・戦略から最新のフォーメーションまでやってまいりました。特にサインプレーは

お互いにコミュニケーションをとらないといけないので、ダブルスを2人でやっているのを実感できたのではないのでしょうか。最期に行った育成と強化を混ぜたダブルスでは、兄貴振りを発揮したりお姉さんぶりを発揮したりして助け合い励ましあっていて、いい感じでした。今までやってきたストローク練習(ワイパー・チャンスボール・短いボール)も引き続きやり、二日目からは球出しなしでラリーをしました。回を重ねるごとに成長していく子供たちを見るのは本当に楽しいですね。

最期に今回一緒にお手伝いしていただきましたスタッフの方、参加されたコーチの方、同行していただいた保護者の方々ご苦労様でした。それにしてもつま恋の食事は豪華でした。スタッフの方も保護者の方も2～3キロ太ったのではないのでしょうか。特に吉田コーチ?御領原マネージャー?

I ジュニア委員会

2008海外遠征(オレンジボール)報告書

ジュニア委員会 ヘッドコーチ
田村 伸也



今年も12月9日(火)～22日(月)の約2週間フロリダのマイアミにて行われましたオレンジボールの試合に参加してまいりました。またこの期間に同時に開催されているキャセリー(Casely International Championships)の大会にも出場してまいりました。前回はコーチとして遠征に参加された荒井コーチ・御領原マネージャーそして現地の井上さん・アンソニーのおかげで練習コートも十分にあり、オレンジボールに向けての準備は充実していたと思います。

私の今までの経験では、試合会場に行ってコート取りをして1時間～2時間ぐらいしか練習ができないことが多かったのです。特にフロリダ大学では普段使えない選手用のコートを開けてもらいシングルスでの練習もできたことは、特筆すべきことだと思います。御領原さんの交渉のおかげでした。

朝5時過ぎの起床、まだ薄暗いコートに行っただけの朝練習、マーケットに行って夕食を買い部屋で食事を取る、早めの消灯といった毎日で大変でしたが、選手たちは元気に張り切って遠征を楽しんでいるようでした。ただ他の国の選手とは思いの違いがあるように見えました。コートに入ってから練習態度や試合を見るときに真剣さ。コートに入ったら無駄口はたたかない。一球一球真剣に打ち続け、無駄玉は打たない。またそんな時間はないのです。選手一人一人の普段の練習の甘さがあるのではないのでしょうか。今後に期待したいと思います。



私自身オレンジボールは瀬間選手と来て以来で、当時はキービスケンで行われていました。ジュニアオレンジボールは当時、錦織選手が参戦していて、観に行っただけを覚えています。その頃と比べると、12歳といえども皆しっかりとしたグランドストローク・ボレー・スマッシュ・ドロップショットをしていたような気がします。サーブに関してはフラットサーブではなく切れのいい回転サーブが多かったような気がします。

また久しぶりにいろいろな国のコーチと再会でき、情報交換ができました。総勢15人という遠征は初めてだったのでいろいろ戸惑いしましたが、いろいろな経験ができ人間的にも成長したような気がします。この遠征に参加させていただいて感謝しています。選手たちのテニスに対する考え方が少しでもレベルアップしていくことを祈っています。ありがとうございました。



ジュニア委員会

第11回 ニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン 地区大会結果

【近畿地区大会】 日時：11月2日(日)

会場：バンビテニスクラブ
 低学年 選抜：南 勇輝 (小3) カンカンアリーナ
 推薦：坂本 陸登 (小2) バンビテニスクラブ
 藤田 瑞己 (小3) ITC木津川台
 高学年 選抜：漁 圭祐 (小5) REX KOBE
 推薦：浅野 紘毅 (小6) 湯山泰次TS
 吉岡 那菜 (小5) バンビテニスクラブ
 柳 早紀 (小6) 難波 徹 NAMP
 藤原 早気 (小4) カンカンアリーナ

【海外大会(上海)】 日時：11月2日(日)

会場：エリートスポーツアカデミー
 低学年 推薦：田母神 茜 (小3)
 大坪 むつみ (小2) Pandaテニスファクトリー
 高学年 選抜：池上 諄 (小6) Andy
 推薦：泉 采佳 (小6) Pandaテニスファクトリー
 熊木 隆 (小6) Pandaテニスファクトリー
 森田 和高 (小5)
 若島 朋幸 (小4)

【近畿地区大会】 日時：11月9日(日)

会場：江坂テニスセンター
 低学年 選抜：吉田 朋夏 (小1) ロイヤルヒル'81
 上田 輝 (小2) pdt
 推薦：小原 大輝 (小3) 森田テニス企画
 広狩 摩周 (小2) 江坂テニスセンター
 大山 紗輝 (小1) 江坂テニスセンター
 高学年 選抜：金森 晃大 (小4) 江坂テニスセンター
 白出 晶太郎 (小4) カンカンアリーナ
 推薦：藤田 陸斗 (小5) ITC木津川台
 鎌田 夏海 (小6) Y.ATT OSAKA
 半田 椋華 (小4) 森田テニス企画

【沖縄地区大会】 日時：11月23日(日)

会場：那覇レクセンター
 低学年 選抜：金城 政来 (小2) TCμ
 推薦：名城 雄登 (小3) TCμ
 上原 波奈 (小1) GenTS
 高学年 選抜：上原 早貴 (小5) 沖縄TE
 宮良 森 (小5) フリー
 推薦：竹田 健志 (小5) 識名スポーツ少年団
 田中 一成 (小6) GenTS
 當眞 勇人 (小5) 首里ロイヤルテニスクラブ
 新本 樹奈 (小4) TCμ

【関東地区大会】 日時：11月24日(月・祝)

会場：麗澤中学・高等学校
 低学年 選抜：前川 彩水 (小3) オオバヤシテニススクール
 推薦：白石 光 (小2) 有明ジュニアテニスアカデミー
 河野 翔 (小3) 初石テニスクラブ
 中山 麗未 (小2) 初石テニスクラブ
 高学年 選抜：森 日菜子 (小5) 初石テニスクラブ
 金山 菜々 (小5) 初石テニスクラブ
 金子 亮太 (小6) 大磯テニスアカデミー
 推薦：鈴木 理紗 (小6) 三菱養和テニスクラブ
 金森 拓仁 (小4) アウリンテニスクラブ
 佐藤 悠樹 (小4) すがの台テニスクラブ
 山中 恭兵 (小4) ロイヤルSCTA
 野内 健之介 (小5) 志津テニスクラブ
 長堀 佑大 (小4) 初石テニスクラブ

【東海地区大会】 日時：11月30日(日)

会場：三島市民体育館
 低学年 選抜：清 勇人 (小3) アクトスポーツクラブ
 推薦：久保田 匠 (小2) アクトスポーツクラブ
 三井 優太 (小2) アクトスポーツクラブ
 畠山 桃 (小3) アクトスポーツクラブ
 高学年 選抜：坂本 光 (小5) Wishテニスクラブ
 倉持 美穂 (小4) 霞が丘テニスクラブ
 松本 安莉 (小5) Wishテニスクラブ
 推薦：葛城 航真 (小5) ロヴィングインドアテニスクラブ
 前川 真里奈 (小4) アクトスポーツクラブ
 水口 華 (小5) アクトスポーツクラブ
 秋山 真紅 (小5) アスルクラロ沼津
 成岡 ゆい (小5) Wishテニスクラブ
 菅谷 理乃 (小6) ミナミテニスクラブ



■ 全国大会 日程

ニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン
 日程：平成21年3月14日(土)～15日(日)

小学生トーナメント
 日程：平成21年3月13日(金)～14日(土)

中学生トーナメント
 日程：平成21年3月13日(金)～14日(土)

小学生・中学生トーナメント 地区大会結果

小学生トーナメント

【関東大会】 日時：11月30日(日)

会場：麗澤中学校・高等学校
 男子優 勝：加藤 彰馬 (小5) クリエイトTA
 男子準優勝：大山 弘太 (小6) SOL.T.CO
 女子優 勝：ムナシノガ莉奈 (小6) 志津TC
 女子準優勝：中沢 夏帆 (小6) 初石TC

中学生トーナメント

【関東大会】 日時：11月23日(日)

会場：麗澤中学校・高等学校
 男子優 勝：真下 喜巨 (中3) 志津TC
 男子準優勝：五十嵐 圭汰 (中2) YSC
 女子優 勝：柳澤 祥瑚 (中2) IHSMLレニックス
 女子準優勝：中野 桃子 (中2) 鷹の台TC

I 資格認定委員会

第49回
資格認定委員会 報告

日 時：11月16日(日)17日(月)
場 所：静岡県 つま恋
参加者：受講生 7名、スタッフ4名



第49回 資格認定講習会レポート

資格認定委員会 副委員長
八島 正幸

今回の参加者は、年齢層も幅広い7名が集まりました。大学へ行かず、好きなテニスで仕事をしたい人。コーチ歴10年で、将来独立したい人。長いサラリーマン生活をして、第2・第3の人生は、好きなテニスで仕事をしたい人。

いろいろな境遇の人がテニスコーチになるという事は、とても新鮮です、結集するととても強い力となります。これがテニス界の魅力でしょう!!

参加者の目的は、「しっかりとしたテニス学を学びたい」と「きちっとしたライセンスを持って仕事をしたい」という内容でした。

**今一度、講習会の内容を
ブラッシュアップせねば!!**

受講生はやはり、レッスンの組み立てと矯正法を知らない人が殆どです。問題点は指摘できますが、どうやったら解決できるかが不鮮明です。

改善方法は一つだけではなく、その生徒の性格や技術力に合わせた、何パターンものアドバイスが存在します。優秀なコーチほどアドバイスの『引き出し』を沢山持っています。

最近の受講生は、土地柄・環境(アウト・イン)によって「楽しませるコーチ」「面白くさせるコーチ」「うまくさせるコーチ」と、コーチやスクール側の目的が変化してきています。

本人はもとより、会社の方針もあり、様々なニーズとなっています。

資格認定委員会は、「時代にマッチしたライセンスの価値・あり方・テスト内容」を挙げて、制度見直しを検討していく考えです。

最後に、いつも思いますが、テニスのコーチをしている方は皆、真面目です。この和を本当に大きくしたいです。また、講習会を通してあらためて「出会い」の大切さを痛感しました。

それから、つま恋の萩原さん、スタッフの皆様、ご協力頂きまして有難うございます。つま恋はとても綺麗で、食事もバラエティーに富んでいます。また、橋本テスター、桑原テスターも見事な講師ぶりでした。

会員の皆様より、上記の件で、ご意見またはご提案等ございましたら、事務局までご連絡をお願いします。

今後も、協会としては、「もっと勉強する機会」「先輩・後輩との情報を共有する機会」を増やす事が大切だと感じました。

キーワードは「集まる」

I 資格認定委員会



つま恋 講習会を終えて

テスター 橋本 純子

11月16日・17日 つま恋にてプロテスト講習会が行われました。

敷地内は、紅葉シーズンとコンサートで観光客がたくさん…!

私ごとではありますが、つま恋は『3つの出発』となる想い出の地なので、今回の講習会はとても意気込んでいました。

- 1:小学校時の1年半、週末の練習拠点としていたのです。巡回バスを横目にしながらランニング。コートの観客席では階段上りでトレーニング。いつかは芝でプレーしてみたいと、隣のコートで練習に励んでいました。
- 2:JPTA会員になれた出発点。コーチングをもっと追究したい・自信を持ちたい・いろいろな目的をもった方たちと出会い情報収集がしたいと思ひ、新たに勉強をしようとして初めてのプロテスト講習会を選択した会場だったのです。
- 3:今回受講された方たちが、講師陣の指導のもとに学習していく事は、私自身とともに出発できることだと感じ楽しみだったのです。

さて、今回の充実した講習会を報告させていただきます。

受講生 男性 4名 女性 3名

講師 八島プロ (補佐：桑原・橋本)

計画スケジュールをベースに、受講内容をより充実させ最大の土産を持ち帰って頂けるように変更。

まずは自己紹介の中身に重点をおき、個々の受講目的・現状・将来の夢を知ることでした。レッスンの

基礎の勉強がしたい、技術を磨く、クラブ経営をしたい…とさまざま。

受講生の目的に合わせ受講につなげた内容は、その都度確認・納得ができた進行のように思います。

最大のポイントは、打球テスト練習からレッスンテストの矯正方法に結びつけたことです。打球のレベルを向上させることは必須でもありました。まず打球テストショットごとテストをし、ショットに対してのフォーム・バランス・回転・確率の確認。これをもとに矯正をし上達させていく。矯正方法の例も多々紹介してレッスンに技術向上にも実践できたことは確実にレッスンにつながっていました。しかし、2日目のレッスン模擬テストでは個々の受講目的の違いから、かなりの格差が出ていたように思います。失敗しても積極的にやろうとする・消極的過ぎにもみえる…。声の出し方も動きも違う。

失敗は成功のもと!!やはり、チャレンジ精神の気持ちは自分を成長させる。と共にレッスン生の上達に繋がる。クラブへの繁盛にもつながっていくのではと痛感しました。技術や知識の情報量を豊富にさせ自信をもって実践できるためにも反復練習は必須。マニュアルをベースとして、個々のオリジナルを取り入れた中身のあるレッスン練習を積み重ねて欲しいと思います。グリップテストは2日目の午前中に変更。より把握するための復習をする。示すテスト前にさらに細かく確認してペアを組んでの練習。時間をかけてのグリップテストは身体で身に付いたかのように感じます。

そして、「JPTAウェアが欲しい! 早く会員になれるように努力します!」と嬉しい言葉も聞けました。

大事なことは、練習をするにもレッスンをするにも楽しんで! 何事もチャレンジしていく事!

そのほかトレーニング方法の紹介なども紹介して頂き、高濃度受講の2日間となりました!

I 資格認定委員会



つま恋 講習会 レポート

テスター 桑原 崇

平成20年11月16日(日)17日(月)静岡県つま恋にて資格認定講習会が開催されました。

今回、八島副委員長、橋本純子テスター、JPTA事務局薄井さん、桑原、4名と7名の受講生の方々とで2日間密度の濃い講習会を終えました。

私自身もプロテスト合格後JPTA認定プロコーチとして入会オリエンテーションが行われた場所がつま恋だった為、その時の「意気込み」や「目標」を振り返りながら受講生の方々と一体となり、お互いの経験や価値観の交換を行うこととなりました。

資格認定講習会というプロテストの内容説明や合格基準、その秘訣のみを習得する為の講習会と思われがちです。勿論、筆記テスト、グリップテスト、打球テスト、GPL/PLテストの細かな内容、進め方や注意点など網羅されています。しかし、八島副委員長はそれだけを伝えるのではなく、「プラス今後プロコーチとして役に立つヒントを習得していただきたい。」という強い目的があり、私と橋本テスターも意気を汲み取りました。

初日9:30分~9:40分「10分間の自己紹介」というスケジュールがありましたが、実際は9:30分から1時間以上をかけ各個人の自己紹介、そして、それぞれなぜ資格を取得しようと思ったのか、テニスコーチとしての今後の「夢」は何であるかを語る場となりコミュニケーション力を高める講習となりました。2日間という短い時間ではあるが、この出会いを大切にしてお互いのことを良く理解し合い、目標の再確認をする。そして、お互いに語り合った「夢」にヒントを掴み、自分自身の肥しにする事が目的でした。

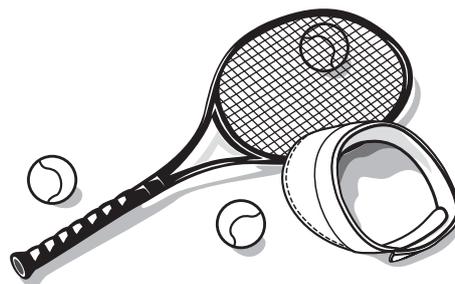
様々なテニスを始めるきっかけ、コーチという職業を選んだ理由、今後どのようにテニスというスポーツを広げて行くか、など貴重な意見が飛び交いました。

コーチ(馬車=目的地に運ぶ)という語源にもある通り、しっかりと相手のことを知り、自分のことを伝え、何処に導くのかを確認し合うことは何よりも大切であると、再確認し実感することができました。

プロコーチとは、実技や指導法だけに偏ることなくプロとして一流の人間としての思考や行動をして行く努力を重ねることがテニス事業に関わる者の使命だということを重ねて感じました。

オンコートでは、打球テスト、PL/GPLの講習が行われましたが、ここでも、ただ、やり方や進め方のレクチャーだけではなく、テニスコーチのスキルに必要な「矯正」がメインとなりました。受講生の方々がヒッティングする中、打球テストでなぜ、エラーが多いのかを八島副委員長が直接、受講生のフォームを矯正し受講生それぞれのフォームを見事に改善させていました。また、矯正を全員の前で行うことで、「矯正」の着眼点とその「段階的指導」も理解することが出来ました。

こうして2日間、11名でテニスコーチとしての本質を学び、また、確認し合えた密度の濃い内容でした。この講習会の経験と出会いを次に繋げていきたいと思います。



I 資格認定委員会

新入会会員挨拶

※入会手續完了の新規会員様

氏名	資格	勤務先
岡本 拳一	プロフェッショナル3	宮の森スポーツ倶楽部
プロテニスコーチとしての自覚を持ち、向上心を忘れずに最新のテニス技術等を学び、日々のレッスンに取り組んでいきます。		
下田 直樹	プロフェッショナル3	スポーツフィールドキャロト 有限会社アドヴァンテージ
より一層、テニスが好きになっていただけるよう、明るく楽しく頑張ります。		
近藤 仁	プロフェッショナル3	リビエラ逗子マリーナテニススクール
お客様のニーズに合った指導方法をできるように頑張りたいと思います。		
高草 雄士	プロフェッショナル3	保善高等学校
普段、都内の私立男子高校で英語を教えながら、テニス部を指導させていただいております。私の教育観は、戦後のアメリカナイズによって重心が高くなってしまった日本人の重心を本来あるべき位置へと下げ、肚ができた日本人をひとりでも多く育てることです。テニスに関しまして、レッスンを通じてコートに入る前と後では、テニスはもちろんのこと、身体の落ちつきや歩き方まで別人のように良くなって帰っていただくようにしております。素敵な皆様のお仲間に加えていただき心より感謝申し上げます。		
森 大輔	プロフェッショナル3	本厚木ローンTC
本厚木ローンTCの森大輔です。現在は、神奈川県厚木市、平塚市、座間市でレッスンをしています。自分自身のテニスとレッスン内容を高める勉強に努力し、お客様に還元できるように頑張ります。		
宮川 浩嘉	プロフェッショナル3	株式会社ツカダプランニング
今回プロテストを受けるにあたり、改めてテニスを学ぶことができ、大変勉強になりました。今後は、プロフェッショナル1を目指して頑張りたいと思います。		
役川 究	インストラクター	有限会社ケニカスポーツ
この度、日本プロテニス協会に入会する事になり身が引き締まる思いです。講習、テストを受け、今まで考えてもいなかった事や自分自身に足りないものを発見出来た、とても有意義なものでした。入会後も率先して講習や昇級試験を受けさせて頂き、自分磨きをしたいと思います。		
広瀬 重和	インストラクター	System G Tennis
テニスの普及と発展に少しでも尽力出来ればと思います。「楽しい!は上達する!」をモットーに、これからも楽しいレッスンをしていきたいです。		
小林 彰洋	プロフェッショナル3	株式会社佐々テニス企画
今回、日本プロテニス協会認定試験を受験するにあたり、内容を勉強する中で大変自分のためになりました。日本プロテニス協会に入会できることを大変嬉しく思うと共に、今後も一層努力をし、テニス指導に関する知識をつけ、より多くの方にテニスの楽しさを知って頂き、日本のテニスが繁栄していけるように頑張っていきたいと思っております。私はとてもテニス大好きです。テニスと一緒に楽しみながら、楽しく、まじめに指導をするレッスンです。今後とも宜しくお願い致します。		
田中 智久	プロフェッショナル3	ウエルサンピア伊賀テニススクール
これから、プロのコーチとして日々精進していきたいと思っています。若さを活かして頑張ります。		
松山 友洋	プロフェッショナル3	三重グリーンテニスクラブ
今回、プロフェッショナル3を取得したことにより、今後より一層テニスのことを勉強し、プロとしての責任を持ち頑張っていきたいと思っております。		
袋田 剛志	インストラクター	株式会社テニスラウンジ(東浦校)
現状維持にとどまらず、常に向上心を持ち、初心を忘れずに日々勉強していきたいと思っております。		
宮崎 義明	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ(孤野校)
認定者としての自覚を持ち、飽く無き向上心と探求心で頑張っていきたいと思っております。		
宇江 一夫	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ(西岐阜校)
テニス界発展のため、今後とも全力で頑張っていきたいと思っております。テニスは「楽しい」と一人でも多く思ってもらえるようなレッスンを心掛けていきたいです。		
森清 恭史	プロフェッショナル3	インドアテニススクールロングウッド長久手
JPTAの会員として、楽しくより質の高いレッスンを目指し、今後もテニスの普及に貢献したいと思っております。 よろしくお願ひします。		
江口 夏樹	プロフェッショナル3	コムズテニスラウンジ
本物のコーチを目指し、毎日努力し続けたいと思っております。いろいろな目的を持って来られているお客様のニーズに応えたいです。本当にテニスが大好きになってもらいたいです。まだまだ教える事以上に学ぶ事の多い僕ですが、それだけもっともっと良いレッスンが提供できるという事だと思ひ、今日もレッスン楽しんでます。		
市川 雄一	インストラクター	株式会社テニスラウンジ
社団法人日本プロテニス協会の会員として、責任を持ってお客様に対し技術の向上や健康なテニスライフを提供していきたいと思っております。自分は大好きなテニスをしながらコミュニケーションをする事が好きなので、笑顔でテニスしましょう。		
近藤 千春	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ(栄スカイル校)
テニスコーチとして、一人でも多くの方にテニスの素晴らしさを知って頂き、テニス業界を盛り上げていきたいです。(抱負) 僕は楽しめるレッスンを心がけていますので、いつでも明るく楽しくレッスンしています。(自己PR)		
鍋島 修一	インストラクター	名古屋テニスアカデミー名西 株式会社テニスラウンジ
講習会やプロテストで経験したこと、学んだことをレッスンで活かし、幅広いたくさんの人達にテニスの楽しさ、素晴らしさを伝えられたらと思います。		
松尾 茂生	プロフェッショナル3	ピスタヴェルデ春日井
コーチとしてのスタート地点に立てただけだと思うので、これから更にテニスについて学んでいきたいと思っております。新会員となりますので、これからよろしくお願い致します。		
川瀬 智巳	プロフェッショナル3	ピスタヴェルデ春日井
これからはプロとしての自覚を持ち、テニスをする人達にテニスの楽しさを伝えていけるように頑張りたいと思っております。		
武内 淑乃	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ(東海校)
今後更に、お客様に喜んで頂ける楽しいレッスンができるように頑張っていきます。		

I 資質向上委員会

資質向上セミナー(関東)報告 ～ プロフェッショナルは内面も磨く ～



会 場：
東京体育館第二会議室

資質向上委員会委員：
米田 良祐



2008年11月6日(木) 資質向上委員会 関東セミナーが協会員を中心に26名の参加者が集まり開催されました。

第一部 セミナー：「自分らしい話し方」

講師に、現役アナウンサー「江口桃子さん」を迎えて、「自分らしい話し方とは？」をテーマにご自身の経験に基づいたお話を中心に、ロールプレイング、実際の放送CDの視聴の形で進行していきました。

今回のセミナーは、コーチ・指導者の多くが日ごろ接する、一般のお客様、ジュニアに対して、本当に自分の言いたいことが伝わっているのか？好意的に伝えるには？そんな部分にスポットを当てるべく開催しました。

そして、実際に江口さんから「自分の思い言語化する」「言葉には音、幅、強弱がある」「気持ちを込める」といった生の話を聴き、「言葉自身の重要性」「伝え方の重要性」に参加者の多くが気がつかれたように感じました。

終了後には「言葉で人に伝える事は大切なこと」「自分の意見や話で人をひきつけられるようになりたい」「言葉の大切さ、言葉を準備しておくことの重要さ」など、多くの共感コメントが聞かれました。

第二部 インタビュー：「より良い選手とコーチの関係」

現役女子プロ選手3名(岡本聖子プロ、高雄恵利加プロ、田中真理プロ)をお迎えして、「選手とコーチのより良い関係とは、どうあるべきなのかを、選手自身の生の声で話してもらおうと企画しました。

内容的は各選手の「選手になるきっかけ～コーチの活動～コーチとの関係～理想のコーチ像」で進行していきました。各選手のインタビューという形式でしたが、各選手とも、自分の思いを伝えてくれようと積極的に話をしてくれました。また、1時間半の限られた時間でしたが、一方通行的なインタビューではなく、各選手へ参加からの質問も多く取り入れたため、参加者と各選手との距離が徐々に身近になっていきました。終了後の選手の皆さんも「自分を再認識できる貴重な時間でした」と話してくださいました。

参加者の皆さんのアンケートを見ても「プロの視点、考えていることを学ぶことができた」「コーチとして考えさせられる部分がありました」「体験やコーチの理想像を話してくれて良かった」といった意見が多く聞かれました。

現役選手を迎えたインタビューというのは初めての試みでしたが、コーチにも選手にも、またプロ選手にとってもそれぞれの立ち位置において何が重要なのかを考える時間になったのと同時に、今後も積極的にこうした場を設ける必要性を感じる時間になったと思います。

最後に今回セミナー開催にご協力いただいた明治乳業株式会社VAAM様・ブリヂストンスポーツ株式会社様ありがとうございました。

－協会資質向上委員会－

コーチとして、指導に当たる為の準備、そして武器をどれだけ手に入れているかはとても重要だと思います。そのお手伝いをするべくあらゆる分野のセミナーや講演を企画してまいりますので、是非会員の皆さんにご参加していただきたいと思ひます。また、この委員会ではこの会をきっかけに会員の皆さんと連携協力を図り、協会並びに会員内を盛り上げ、テニス界の発展に努めたいと思ひます。是非、ご意見や要望がありましたら委員会までお知らせください。

■資質向上委員会

資質向上セミナー(千葉)報告

10月24日(金)、メガロス柏にて“JPTA千葉地区セミナー”が開催されました。

本セミナーは、プロコーチのスキルアップを目的として企画され、今回で3回目の開催となります。

今回は20名の参加者を迎え、開催されました。

会場：メガロス柏

JPTA千葉地区長：富塚 拓彦



10時15分～「JPTAの活動および現状」

田村副理事長より、国際トーナメント開催や軽井沢ジュニアアカデミーの現状も含め、JPTAの組織とそれぞれの活動、現状についてご説明いただきました。

多くのプロコーチを擁するJPTAが、更なるプロ意識を持ち、会員がよりプライドを持てるよう、またメリットを感じられるよう、活動していく旨のお話をいただきました。

質疑応答では、軽井沢アカデミーの現状などについての質問が出されました。



講師：田村 賢司 副理事長

11時～「ラケット販売1000本超の秘密。販売ノウハウ大公開」

ラケット・ストリングの販売において、非常に高い実績を持つ、(株)レック興発の販売ノウハウについて、講義をいただきました。

- ・顧客個々の顔が浮かぶような対象の具体化
- ・必ず目標達成をするための販売計画の立案方法
- ・風景にしてしまわないショップディスプレイ
- ・実績をつくる組織戦略
- ・主力商品の明確化(見せ筋と売れ筋)
- ・事前準備の重要性

など、多岐に渡り、実践に基づいたノウハウ紹介をいただきました。

私たちプロコーチのスキルとして、テニス技術の享受のみならず、お客様のテニスライフ全体をコーディネートできる商品知識と提案力が必要であることを強く感じました。



講師：古賀 裕一氏
(株式会社レック興発 常務取締役)

13時30分～「トッププロ技術の導入法」

テニス誌における技術解説などでお馴染みの松原氏に、最新のトッププロの技術をいかに解析し、一般プレーヤーにブレイクダウンするかについてご講義いただきました。

「プロはやさしいことをしているから、速い動きの中ですごいボールを打てる。

我々は難しいことをしているから、うまく打てない。」を基本的な考えとし、フォアハンドストローク、オーバーヘッド、サービスをテーマに、そのシンプルな動きについて解析し、実践しました。

また参加者の打ち方を理論にあてはめ、矯正演習も実施され、構え～テイクバック～フォワードスイング～フィニッシュまで、いかにシンプルに完結させ、ミスを減らし、威力を増すかについて、細かな説明がありました。



講師：松原 雄二氏
(株式会社テニスクリエーション 代表取締役)

事実、写真が動画で観るプロの技術が、実際の動きにどのように寄与しているかがよく分かりました。

質疑応答では、終了時刻を1時間近くオーバーしてしまうほど、多くの質問が出され、あらためて説明～実践をいただくなど、非常に熱のこもった講義となりました。



今回のセミナーを開催するにあたり、講師の皆様、担当理事の皆様、協会事務局の皆様には、多大なるお力添えを頂戴しました。心より感謝しつつ、次回のセミナーに向け、さらなるパワーアップをはかりたいと考えております。

平成21年度年会費について

平成21年度年会費お支払いに伴い、年会費振替案内・請求書のご案内をさせていただきます。
 下記①キャピタルシステムサービスをご利用の方以外は、**JPTANEWS3月号(平成21年3月末日発送予定)**に振替案内、
または請求書を同封させていただきます。各支払方法によって内容が違いますので、併せてご確認をお願い致します。

記

- ① **キャピタルシステムサービス(会費のみ振替口座からの一括振替)をご利用の会員様**
 《振替案内は4月上旬頃に振替案内(ハガキ)が届く予定です。キャピタルシステムサービスより直接送付》 ◆振替日は4月15日(水)です。
- ② **ニコスカード(クレジット決済口座からの一括振替)をご利用の会員様**
 《振替案内はJPTA NEWS 3月号に同封》 ◆振替日は4月28日(火)です。
- ③ **ニコスカード(リボ払い)をご利用の会員様**
 《振替案内はJPTA NEWS 3月号に同封》 ◆振替日は4月28日(火)からです。
- ④ **ニコス集金代行(会費のみ振替口座からの一括振替)をご利用の会員様**
 《振替案内はJPTA NEWS 3月号に同封》 ◆振替日は4月28日(火)です。
- ⑤ **お振込の会員様**
 《請求書はJPTA NEWS 3月号に同封》 ◆4月末までの着金となるようにお振込み下さい。

注意点

○口座不備・資金不足等により、**4月中に振替ができません**と、延滞金が加算されてしまいます。
 ○お振込の方は、**4月末日までに協会にて入金を確認できる**よう、お手続きをお願い致します。確認ができませんと、
 同じく延滞金が加算されてしまいます。

平成21年度 退会・休会の手続きについて

平成21年度4月よりJPTA退会、USPTA退会、休会、シニア会員へのお手続きにつきましては、届出書類を事務局よりご請求後、ご郵送下さい。提出期限は、**平成21年3月31日(火)必着**とさせていただきます。4月以降のご提出となった場合、年会費のお支払が発生します。

お早めのお手続きにご協力をお願い致します。

おめでた

- ★ ご結婚
 平成20年 9月12日 河村 祥臣 と 影山 恵美子
 平成20年 9月28日 田中 功児 と 松尾 朋子
 平成20年 10月 1日 加藤 敦子 と 瀬谷 貢
 平成20年 11月24日 望月 寛子 と 桜井 和人

おくやみ

- 平成20年11月 2日 北村 幸治
 実母 せつこさま
 平成20年11月23日 日下部 聖志
 実父 忠吉さま

★ ご出産

- 平成20年10月30日 宮田 靖((株)川岡グリーンテニスクラブ)
 長女 真和(まより)ちゃん



■会員情報 勤務先変更のお知らせ

氏名	勤務先名	〒	勤務先住所	TEL	FAX
瀬谷 敦子 (旧姓:加藤)	(有)エフティーシー(フジサワテニスクラブ)	020-0831	岩手県盛岡市三本柳13-39	019-638-2050	019-638-4239
安野 弘晃	上海帆利健身管理有限公司		上海市虹許路788 各都城俱樂部内 上海市浦東新区羽山路9	6208-2045	
木村 文信	Willインドアテニススクール柏	277-0025	千葉県柏市千代田2-11-7 カスミ柏中央店2F	04-7163-6004	04-7163-6004
中澤 一男	柏の葉インドアテニススクール	270-0113	千葉県流山市駒木台284-11	04-7153-9990	04-7153-9990
柳下 晋	有限会社エイベックス	666-0257	兵庫県川辺郡猪名川町白金3-24-2	072-767-4513	072-767-4514

■会員情報 住所変更のお知らせ

氏名	〒	自宅住所	TEL	FAX
吉永 裕樹	572-0857	大阪府寝屋川市打上中町7-35-101		
安野 弘晃	200-336	上海市虹古路虹景花園11-28-701		
阿部 太郎	203-0003	東京都東久留米市金山町2-1-27 レクセルガーデン東久留米106		
近藤 真弘	004-0876	北海道札幌市清田区平岡6条3丁目8-26 マルシェV102		
井上 健夫	617-0843	京都府長岡京市友岡1丁目11番2号 アローレ大北106	075-951-6639	
柳下 晋	561-0836	大阪府豊中市庄内宝町3-6-25 豊中南3-109	06-4977-8742	06-4977-8742
石川 裕子	005-0002	北海道札幌市南区澄川2条3丁目6-50 アーバンドエル102号室	011-301-5634	011-301-5634

J P T A 会 員 諸 変 更 届

自宅・勤務先等の情報変更がある場合はこちらの用紙をご利用ください。

※
送信日：平成 21 年 月 日

※印は特に漏れのない様、必ずご記入ください。

事務局記入欄

確認日付	印

事務局記入欄

確認日付	印

※◆ 変更情報をJPTA NEWSに掲載しますか？
(どちらかを○で囲んでください)

掲載します / 掲載しません

※
会員番号

※
氏 名

◆自宅住所変更◆

自宅住所変更日：200 / / 自宅TEL) _____ 自宅FAX) _____
(記入例) ⇒ 2009 / 06 / 05

自宅〒) _____ 自宅住所 1) _____

マンション・ビル名等 自宅住所 2) _____

◆勤務先住所変更◆

勤務先変更日：200 / / 勤務先名称) _____

勤務先〒) _____ 勤務先住所 1) _____

マンション・ビル名等 勤務先住所 2) _____

勤務先TEL) _____ 勤務先FAX) _____

◆氏名変更◆

氏名変更日：200 / / 旧 姓) _____

新 姓) _____ フリガナ) _____

注意(1) 住所変更用紙は、FAX又は郵送にて変更を受付致します。 **FAX: 03-5791-1966**

注意(2) 住所変更のJPTANEWS掲載に関しては、必ず上記項目にて○印をお願い致します。

株式会社 石井真テニスアカデミー

勤務地 : 和光校(埼玉県和光市)
川越校(埼玉県川越市)
中野校(東京都中野区)

職種 : 契約・アルバイトコーチ
応募資格 : 22歳~30歳

有資格者・経験者優遇
「明るく、元気でテニスが大好きな方」

待遇 : 当社規定による

問い合わせ : 石井真テニスアカデミー 担当:松田
(電話連絡後、面接)

TEL 03-5241-3131
URL <http://www.imta.co.jp>
E-Mail imta@eos.ocn.ne.jp



《JPTAニュースでは紙面広告を募集しています》

〈発行日〉 1月、3月、5月、7月、9月、11月の各20日前後
〈掲載面〉 広報・企画推進委員会にお任せください。
〈申込み〉 随時受付
〈問合せ〉 事務局まで

掲載料	公認企業		賛助企業	
1/6ページにつき	7,350円(税込)	1ページ	31,500円(税込)	
一般	12,600円(//)	//	52,500円(//)	
会員	15,750円(//)	//	63,000円(//)	
	12,600円(//)	//	52,500円(//)	

*人材募集コーナー:1件につき、5,250円(税込)1/6ページ程度

JPTA 公認企業・公認商品

会員は大いに利用し、生徒さん等関係者に薦めてください。

ラケット	プリンスラケット	ダイワ精工(株)
シューズ	プリンスシューズ	ダイワ精工(株)
ドリンク	ヴァーム	明治乳業(株)
ウェア	YONEX	ヨネックス(株)
ボール	JPTAオフィシャルテニスボール	ブリヂストンスポーツ(株)
ストリングス	(株)ゴーセン

JPTA 推薦企業

(株)NIPPOコーポレーション
日本ナレッジ(株)
丸菱産業(株)

(株)NTT西日本一関西
スポーツサーフェス(株)

JPTA 賛助企業

JPTAは下記の企業の賛助を受けています。

あいおい損害保険(株)	(株)ナイキジャパン	(株)つま恋
(株)ゴールドウイン	(株)ビー・シー・シー	(有)リックスコミュニケーションズ
(株)ダンロップスポーツ	(有)マルス	日本プロテニスエンタープライズ(株)
東京ウエルネス(株)	ミズノ(株)	有限責任中間法人カーディオテニスジャパン